

様式第四号（第三条関係）

特定C型肝炎ウイルス感染者に対する追加給付金支給請求書

		受給者番号		(記入不要)	
ふりがな		※男・女	生年月日 及び年齢	年	月 日 満 歳 *死亡している場合は死 亡時の年齢
感染者名					
確定判決、和解 又は調停成立 年月日及び 裁判所	※確定判決 和解 年 月 日 ( ) 裁判所 原告番号( ) 調停成立				
※既に支給され た給付金・追加給 付金の合計額	① 2千万円				
	② 12百万円				
※悪化したこと による新たな区分	③ 慢性C型肝炎が進行して、肝硬変若しくは肝がんに罹患し、又は死亡した者				4千万円
	④ 慢性C型肝炎に罹患した者				2千万円
※請求する 追加給付金	⑤ 上記③-②				28百万円
	⑥ 上記③-①				2千万円
	⑦ 上記④-②				8百万円
請求者 (感染者本人の場合) に関する事項	請求者 現住所及び 電話番号	(〒 - ) 電話番号 ( )			
請求者 (感染者の相続人の場 合)に関する事項	ふりがな		※男・女	生年月日	年 月 日
	請求者氏名				
	請求者 現住所及び 電話番号	(〒 - ) 電話番号 ( )			続柄
代理人に 関する事項	※代理人を指定する・代理人を指定しない				
	代理人への 委任事項	※1 機構への書類及び機構からの書類の送付、問い合わせ等に関する件 2 特定C型肝炎ウイルス感染者に対する追加給付金の受取に関する件			
	ふりがな				
	代理人 住所及び 電話番号	(〒 - ) 電話番号 ( )			
	ふりがな				請求者 との関係
親権者等 に関する事項 (請求者が未成年の ときに記入して下さい)	ふりがな		※男・女	生年月日	年 月 日
	親権者等氏名				
	親権者等 住所及び 電話番号	(〒 - ) 電話番号 ( )			請求者 との関係

※印のところは○で囲んで下さい。

書類発送に関する事項	特定C型肝炎ウイルス感染者に対する追加給付金振込時に、機構からの振込通知書の送付 ※ 不要・必要			
	機構からの振込通知書等の郵送方法に関する希望		※ 普通郵便・簡易書留	
指定金融機関	ふりがな			
	名称	銀行 信用金庫		※ 支店・( )
	ふりがな		預金種目	※ 普通・当座・貯蓄
	口座名義		口座番号	
<p>上記のとおり、特定フィブリノゲン製剤及び特定血液凝固第IX因子製剤によるC型肝炎感染被害者を救済するための給付金の支給に関する特別措置法(平成20年法律第2号)第7条第1項の追加給付金の支給を請求します。  (代理人を指定するときは)併せて、代理人を指定し、委任事項記載欄の事項を委任するとともに、代理人の行為により生じた問題について機構は一切その責任を負う必要のないことを確認します。  また、代理人は請求者から委任を受けたことに同意します。</p> <p>年 月 日</p> <p>請求者氏名 <span style="float: right;">印 (署名又は押印)</span></p> <p>代理人氏名 (代理人を指定したとき) <span style="float: right;">印 (署名又は押印)</span></p> <p>親権者等氏名 (請求者が未成年のとき) <span style="float: right;">印 (署名又は押印)</span></p> <p>独立行政法人医薬品医療機器総合機構理事長 殿</p>				

※印のところは○で囲んで下さい。